愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	基礎演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	石渡 靖之	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

基礎演習Ⅱでは、基礎演習Ⅰに引き続き大学生活の更なる充実を目指して、ライティング能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を高めるための学習や活動を行う。この科目では、テーマを設定したレポートの作成やプレゼンテーションを通しての研究のまとめ方と発表の仕方を学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。授業の内容に応じて、ディスカッション、プレゼンテーション、グループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	後期ガイダンス、カリキュラムの説明を行う。	後期の内容の確認。履修モデルを理解し、説明する。	□
第2回	スタディ・スキル「書き取りと要約」	スタディ・スキルのワーク、新聞記事等の要約などを行う。	□
第3回	スタディ・スキル「要約を書く」	スタディ・スキルのワーク、新聞記事等の要約を行う。	□
第4回	スタディ・スキル「社会のできごとを知る」	スタディ・スキルのワーク、新聞記事等に関連した資料収集と要約などを行う。	□
第5回	スタディ・スキル「要点とまとめる力をつける」	スタディ・スキルのワーク、新聞記事等の要約し、感想を書く。	□
第6回	スタディ・スキル「グループディスカッション1」	スタディ・スキルのワーク、新聞記事等に関連したグループディスカッションを行う。	□
第7回	スタディ・スキル「レポート作成」	資料に基づき、レポート作成について学ぶ	□
第8回	スタディ・スキル「レポートの評価、修正」	資料に基づき、レポートを評価し、修正することを学ぶ	□
第9回	スタディ・スキル「グループディスカッション2」	各自が収集した資料を基にしてグループディスカッションを行う	□
第10回	プレゼンテーション「プレゼンテーションとは何か」を学ぶ	資料に基づき、「プレゼンテーションは何か」を学ぶ	□
第11回	プレゼンテーション「テーマと発表内容の決定方法」を学ぶ	資料に基づき、「テーマと発表内容の決定方法」を学ぶ	□
第12回	プレゼンテーション「準備の仕方、レジュメやポスター発表」について学ぶ	資料に基づき「準備の仕方、レジュメやポスター発表」について学ぶ	□
第13回	プレゼンテーション「発表」の方法について学ぶ（１）	作成したプレゼンテーションの資料を発表する（１）	□
第14回	プレゼンテーション「発表」の方法について学ぶ（２）	作成したプレゼンテーションの資料を発表する（２）	□
第15回	スタディ・スキルズのまとめと漢字テスト	これまでにおこなった課題からまとめテストを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として、2時間程度、関連資料、新聞、図書などを読んで準備する。 事後学習として、2時間程度、基礎演習で学んだことをまとめることを課す。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回の授業にて前回提出された課題（要約、レポート等）についての復習を行う

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	スタディスキルズ、記事の要約、記事の感想などの学びから大学での学びの基礎となる知識、技能を身につけることができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	学びを活かし、レポートやプレゼンテーションの内容を自ら思考し情報を得て、必要な内容を判断し、記述していくこと、またその内容を発表することで表現力を身につけることができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	大学での学びの基礎として、思考、判断、表現する機会を有効に活用し、主体的な行動ができるようにしていく。その活動の中の人間関係の構築などから自己理解を進めることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
0%		0%	20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

提出物50%(社説要約、スタディスキルズ）、プレゼンテーション20%、漢字テスト10%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	世界思想社編集部編『大学生　学びのハンドブック　４訂版』世界思想社	978-4-7907-1707-2
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	南田 勝也　「ゼミで学ぶスタディスキル」 北樹出版	978-4779305191
2	佐藤 望　「アカデミック・スキルズ(第2版)――大学生のための知的技法入門」慶應義塾大学出版会	
3	橋本　修　他　編著「大学生のための日本語表現トレーニング　スキルアップ編」専修大学出版局	
4	福嶋健伸　他　編著「大学生のための日本語表現トレーニング　実践編」　専修大学出版局	
5		